



(発信元: 関西大学広報課 TEL:06-6368-0201 FAX:06-6368-1266)
※本リリースは、堺市からも同時配信しております。

報道提供資料

2019年11月28日提供

問い合わせ先	
(シンポジウム全般に関すること)	(参加申込に関すること)
担当課 環境局 環境都市推進部 環境政策課	担当 関西大学堺キャンパス事務室
担当者 坂本、玉男木、富田	地域連携担当
直通 072-228-3982	担当者 淵上
内線 3810・3809・3814	直通 072-229-5024
FAX 072-228-7063	FAX 072-229-5082

関西大学×SDGs未来都市・堺 連携シンポジウム

「SDGs未来都市・堺 ～持続可能な未来社会へのアクション～」を開催

SDGs未来都市である堺市と、「KANDAI for SDGs推進プロジェクト」として関西大学SDGsラーニングラボの設置など様々な取組を推進している関西大学とは、下記のとおり、連携シンポジウム「SDGs未来都市・堺」～持続可能な未来社会へのアクション～を開催します。

本シンポジウムでは、国連広報センターの根本 かおる 所長をお招きし、SDGsの「自分事化」をテーマにご講演いただくとともに、未来社会の担い手となる子どもたちを対象としたSDGsの取組実践者からの事例紹介等を通じて、市民一人ひとりが持続可能な未来社会の実現に向けた取組や人材育成の重要性を理解し、SDGsの達成に向けたアクションを起こしていくための契機とします。

なお、本シンポジウムは、堺市がSDGs未来都市に選定されてから初めてSDGsをメインテーマとして開催するものとなります。

記

1. 日時 2020年1月18日(土) 午後2時～4時15分(予定)
2. 会場 関西大学堺キャンパス SB302教室(堺市堺区香ヶ丘町1丁11番1)
3. 内容
 - 【基調講演】 SDGsを自分事化して世界を変革する担い手に！
～世界規模の思考力と足元の行動力を育むために～
講師：国連広報センター所長 根本 かおる 氏

【事例発表及びパネルディスカッション】SDGs – 持続可能な未来社会の担い手づくりー

ファシリテーター：関西大学学長補佐・SDGs ラーニングラボプロジェクトリーダー
岡田 忠克 氏

事例発表①：株式会社りそなホールディングス コーポレートコミュニケーション部
SDGs 推進室 グループリーダー 厚海 大介氏

『社会を生き抜く力を育む金融リテラシー教育ーりそなキッズアカデミーの取り組み』

事例発表②：認定 NPO 法人ふーどばんく OSAKA スタッフ 山田 理美氏

『おすそわけ食を活用した「誰ひとり取り残さない」地域づくり

ーフードドライブと子ども食堂の取組』

事例発表③：関西大学人間健康学部教授 村川 治彦氏

『未来を創る環境教育ー熊野エコツアーの取り組み』

4. 定員 300 名

5. 参加申込

参加にあたっては、事前にお申込みが必要です（先着順）。ご希望の方は、①「SDGs 未来都市・堺シンポジウム」参加希望、②住所、③氏名（ふりがな）、④電話番号をご記入のうえ、次の申込先まではがき、FAX 又は電子メールでお申込みください。

<申 込 先> 〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1丁11番1号

関西大学 堺キャンパス事務室 地域連携担当 SDGs シンポジウム係

FAX：072-229-5082 メールアドレス：sakai-info@ml.kandai.jp

<受付期間> 2019年12月1日(日)から 2020年1月6日(月)まで【必着】

6. 備考

取材をご希望の報道機関の方は、事前に担当者までご連絡ください。

【講師プロフィール】

国連広報センター 所長 根本 かおる 氏

東京大学法学部卒。テレビ朝日を経て、米国コロンビア大学大学院より国際関係論修士号を取得。1996年から2011年末まで国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）にて、アジア、アフリカなどで難民支援活動に従事。ジュネーブ本部では政策立案、民間部門からの活動資金調達のコーディネートを担当。WFP 国連世界食糧計画広報官、国連 UNHCR 協会事務局長も歴任。フリー・ジャーナリストを経て2013年8月より現職。2016年より日本政府が開催する「持続可能な開発目標（SDGs）推進円卓会議」の委員を務める。著書に「難民鎖国ニッポンのゆくえ - 日本で生きる難民と支える人々の姿を追って」（ポプラ新書）他。



以上